



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は底堅い動きとなりました。週明け早朝から神経質な動きのなか一時 114.37 円まで値を上げたものの、その後は「本邦輸出の売りが観測された」との声も聞かれ戻り売りに押される展開。一時 114.02 円まで下押ししました。午後に入ると米 10 年債利回りが 1.6106%まで上昇幅をひろげるにつれて次第に下値を切り上げる動きに。一時 114.45 円と先週末高値の 114.46 円近辺まで買い戻されています。日経平均はプラス圏まで買い戻される場面もみられましたが、その後は戻り売りに押される展開。後場に入ってから様子見の動きが続き、結局、43.17 円安で週明けの取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の海外市場では、ユーロドルは頭の重い動きとなっています。アジア時間は一時 1.1605 ドルまで値を戻す場面もみられましたが、米長期金利の上昇につれて次第に上値を切り下げる展開に。先週末安値の 1.1588 ドルや 14 日の安値 1.1584 ドルを下抜けて一時 1.1572 ドルまで値を下げています。市場参加者からは「12 日の安値 1.1524 ドルが目先の下値目処」との声も聞かれています。ドル円は「2018 年 10 月 4 日の高値 114.55 円や 2017 年 11 月 6 日の高値 114.73 円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では、18 時 30 分にクオールズ FRB 理事が討議に参加します。21 時 15 分には 9 月カナダ住宅着工件数が発表されます。21 時 30 分には 8 月対カナダ証券投資が予定されています。22 時 15 分には 9 月米鉱工業生産指数、設備稼働率、23 時には 10 月全米 NAHB 住宅市場指数が公表されます。23 時 30 分にはカンリフ BOE 副総裁、翌 3 時 15 分にはカシュカリ米ミネアポリス連銀総裁が講演します。また、5 時には 8 月対米証券投資動向が明らかになります。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	114.45	114.02	114.29	AUDJPY	85.02	84.48	84.55
EURUSD	1.1605	1.1572	1.1577	NZDJPY	81.23	80.60	80.75
EURJPY	132.69	132.15	132.31	日経平均	29144.33	28924.40	29025.46
GBPJPY	157.38	156.62	157.00	TOPIX	2028.64	2014.48	2019.23
CHFJPY	123.88	123.38	123.49	上海総合指数	3571.05	3539.48	3568.14
CADJPY	92.61	92.07	92.15	国債10年債利回り	0.0960	0.0870	0.0930

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。